

神奈川県ビリヤード協会 -議事録-



2022.11.16 13:00～ Zoom 会議

参加者：安藤・崎村・片岡・園山・石井・田口・杉万

議 題

県知事杯・KBA 杯反省点と今後の課題

1 収支が赤字なので開催の仕方を検討したい

1. 収支報告
2. 費用の見直し会場費
3. 費用の見直しその他固定費
4. エントリー人数を増やすには 県外選手の誘致・告知方法の見直し
5. 来年度スケジュールについて

1 - 1 収支報告 (杉万)

収支明細は下記表参照

大会収支 -神奈川県知事杯・KBA杯-					
県知事杯			KBA杯		
	収入	支出		収入	支出
エントリーフィ 74名	518,000		エントリーフィ 40名	160,000	
予選開場費		105,000	会場費		100,000
決勝会場費		130,000	動画配信		20,000
動画配信		20,000	KPBA 運営費		10,000
KPBA 運営費		30,000	賞典		40,000
トロフィレプリカ		29,920	メダル		37,840
メダル		37,840			
計	518,000	352,760	計	160,000	207,840
損益		165,240	損益		-47,840
補助見込み(最大) A級			補助見込み(最大) B級		
エントリーフィ プレ国体		10,000	エントリーフィ プレ国体		8,000
エントリーフィ アマナイン		15,000	エントリーフィ アマナイン		12,000
交通費補助 2試合		60,000	交通費補助 2試合		60,000
計		85,000	計		80,000
収支見込		80,240	収支見込		-127,840
合計収支見込			-47,600		

県知事杯・・・代表補助含め黒字収支見込

KBA 杯・・・代表補助含め赤字収支見込

2 試合合計で 47,600 円の赤字収支見込みとなる

KBA 杯については、最大のエントリーがあったとしても大幅な赤字となる為、固定費含め

来年度からの内容を見直さなければ継続が厳しくなる

以上の結果を踏まえて議論をしてほしい

1-2 費用の見直し会場費（石井）

“大型店舗”を使うなら、県外選手の誘致が必要（エントリー数の確保）

=> 県外選手が優勝した場合の、神奈川県代表を決めるルール決めが必要

県をまたぐダブルエントリーについての、NBA、JAPA のルールを確認し KBA 内のルール決めが必要

ここ数年で、協会加盟店舗が増加したので中型の店舗を決勝会場として使用してはどうか

県知事杯、KBA 杯ともに予選決勝と 2 週間かけての大会にしてはどうか

【議論内容】

県知事杯については黒字収支の為、他県からの誘致は必要ないのではないか

県知事杯は“神奈川県ナンバーワン”を決める試合としてブランディングしているため変える必要はないのでは

決勝&KBA 杯の会場については、KBA 杯の人数が少ないと大型店舗で行うメリットがない

（本年度は KBA 杯 40 名と県知事杯の決勝 16 名で終了時間は 20 時前だった）

本年度利用した“大型店舗”について来年度から 3 台減ると店舗から連絡あり 見直しの検討もありなので

県知事杯は 2day 開催より 1day 開催方が参加しやすいのではないか

=> その場合“大型店舗”でないとさばけないのでは？フォーマットの見直しも必要となる ※1-5 にて再議論

【決定事項】

会場…本年度と同じエントリー数、フォーマットであれば“大型店舗”を利用するメリットはない為要検討

1day 開催か 2day 開催で状況が変わるため、再度理事会にて検討する

他県からの誘致について…現状の“神奈川県ナンバーワン”を決める試合としてやっていきたい為誘致しない

1-3 費用の見直しその他固定費（杉万）

固定費の中で特に経費を逼迫しているのが“メダル代”

1～3 位のメダルは必要か

【議論内容】

記念になるためもらえるのなら嬉しい

代理になるもので安価なものはないか

=> 3C で利用している写真立てに賞状を入れたものはお客様に好評だった（片岡）

賞状と表彰の写真を入れた写真立てを代用としてはどうか →賛成

1-4 エントリー人数を増やすには 県外選手の誘致・告知方法の見直し（石井）

費用の見直しも重要だが、エントリー数を増やすことで収益を伸ばしたい

以下の方法でエントリー数を伸ばす事は可能か

- ・県外選手の誘致 → 1-2で議論した通り必要なし
- ・特典を2つに分け試合を2試合にする ※現状優勝特典としてプレ国体とアマナインの2試合について補助
 - 試合を増やしてもエントリーが増える見込みはない、KPBAが開催している予選も20~25名程度
 - 県知事杯は黒字収支の為現状維持で、KBA杯をブランド化していくことを優先してはどうか（園山）
 - 賛成
- ・告知方法の見直し ※現状 KBAのHP・Facebook・加盟店舗へポスター送付・非加盟店舗へメール案内
 - SNSの媒体に関してFacebookだけではなくインスタやツイッター等検討しては
 - => JAPA主催のオータムカップ等ツイッターで情報を得ている人が多い（園山）
 - “すけどん”（試合情報サイト）への掲載をした年度は50名近くのエントリーがあった
 - 費用はかからないため、多少でも効果があるのならば利用してはどうか（杉万）
 - ポスターが小さいと思う。県知事杯とKBA杯のポスターを分けて大きく掲示するのは可能か（崎村）
 - => デザインを少し変えてそれぞれA3を2枚合体させる方法もあり（杉万）
 - そもそもポスターを見ない 掲示してない店舗もあるし掲示してもお客様は見えない（片岡）
 - 過去の出場者やCSカード保持者へダイレクトにメールで案内することもできるがどうか（石井）
 - => 一番効果的だと思う 但し個人情報の取り扱いなど確認が必要（片岡）
 - いずれにしても費用はほぼ変わらないため、やってみる価値はある

1-5 来年度スケジュールについて（石井）

KPBAさんへスケジュールを確定させて報告が必要となる

県知事杯は今後も2週に渡り予選・決勝を行うのか

- 2週に渡り予定を組めない選手もいる為、1dayで開催する方が人数が集まると思う（園山）
- => 1dayで開催するとすれば、時間の関係上試合のフォーマット見直し等必要
- 試合会場（台数）・セット数など再検討が必要となるため保留 ※後日再検討
- KPBAさんのスケジュールとしては2dayで予定しておいてほしい
- 【宿題】 ニーズのヒアリング 1day 2day どちらに魅力があるか
- ※2day→セット数多い 1day→セット数は少なくなるが予定が組みやすい